



一般
社団法人 電池工業会
BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2024年5月号

第140回 理事会を開催

2024年5月15日（水）、一般社団法人電池工業会は、第140回理事会を機械振興会館で開催した。定款により村尾修 会長（株式会社 GS ユアサ）が議長となり、第1号議題から第5号議題まで審議され、提出された議題はすべて承認可決された。

また、第6号議題から第11号議題について、報告、確認された。



村尾修 会長



清水義正 専務理事

1. 審議事項

- (1) 第1号議題 2023年度事業報告の件
議長の指示に従い、専務理事より、2023年度事業報告(案)の説明がなされ、原案通り承認可決された。
- (2) 第2号議題 2023年度決算報告の件
議長の指示に従い、専務理事より、2023年度決算報告書(案)の説明がなされた。
監事より、監査の結果、経理上および運営上特段問題がなかった旨報告がなされ、原案通り承認可決された。
- (3) 第3号議題 会員入会の件
議長の指示に従い、専務理事より、配布資料に基づき賛助会員2社の入会申請について説明がなされ、賛助会員としての入会が承認可決された。
- (4) 第4号議題 常勤役員 定年延長の件
議長の指示に従い、専務理事より、常勤役員 定年延長の件について説明がなされ、原案通り承認可決された。
- (5) 第5号議題 定時総会招集および議案の件
議長の指示により、専務理事より第56回定時総会の開催および提出議案について説明がなされ、原案通り承認可決された。
- ・日 時：2024年5月31日(水)15:00～16:50
・場 所：機械振興会館 6D-4 会議室（対面開催）

・議 題

- 第1号議題 2023年度事業報告の件（報告事項）
第2号議題 2023年度決算報告の件（第1号議案）

2. 報告事項

- (6) 第6号議題 蓄電池産業 政策関連の件
議長の指名に従い、専務理事より、蓄電池産業政策関連の件について報告を行った。
- (7) 第7号議題 関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの件
議長の指名に従い、専務理事より、関西蓄電池人材育成等コンソーシアムの件について報告を行った。
- (8) 第8号議題 製造業分野 特定技能制度 新団体設立の件
議長の指名に従い、専務理事より、製造業分野 特定技能制度 新団体設立の件について報告を行った。
- (9) 第9号議題 職務執行状況の件
議長の指名に従い、専務理事より、会長、副会長及び専務理事の職務執行状況の報告を行った。
- (10) 第10号議題 会員代表者変更の件
議長の指名に従い、専務理事より、会員代表者変更報告を行った。
- (11) 第11号議題 事務職員交代の件
議長の指名に従い、専務理事より事務職員交代の報告を行った。

以上、第6号、第7号、第8号、第9号、第10号、第11号に関する報告について確認された。

NITE 大型蓄電池実験棟開所式開催

2024 年 5 月 20 日（月）、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）様にて竣工した NLAB 先端技術評価実験棟（MIDDLE チャンバー）の開所式が開催された。産学官から多くの関係者がご来席の中、一般社団法人電池工業会は、清水専務理事が代表で出席、祝辞を述べた。今後、この新たな施設を有効活用し、NITE 様と連携強化を図っていきながら、再生可能エネルギー普及のカギとなる蓄電池の更なる安全性評価を進めていく。

1. NLAB 先端技術評価実験棟概要

BAJ 会員企業においては、従来から定置用途の大型蓄電池システム試験評価の為、多目的大型実験棟（LARGE チャンバー）を利用しております。今回、新設された MIDDLE チャンバーは電気自動車・バスをはじめとする大型 EV や、次世代蓄電池として期待される硫化物系全固体電池を搭載した状態で、かつ屋内環境で実施できる国内唯一の施設となっております。

当日実施された施設見学会において、施設のサイズ感や吸排気口、様々な角度からチャンバー内状況を確認可能なカメラ、硫化水素ガスを処理可能な排煙処理設備などを確認することができました。

この新たな施設が稼働することで、今後ますます高まる蓄電池の性能評価／認証需要への対応が図られるものと考えられます。



2. 開所記念式典を開催

見学会に続いて、開所記念式典が開催されました。NITE 長谷川理事長のご挨拶にはじまり、経済産業省 島山産業技術環境局長、（一社）日本自動車工業会（JAMA）江坂常務理事が来賓ご挨拶される中、BAJ 代表として 清水専務理事より来賓挨拶を行いました。

挨拶の中で、日本の蓄電池産業発展へのご支援、ご協力の感謝を伝えるとともに、産業界がこれまで多く NITE 施設を活用させていただき、評価確認を進めてきた結果、

特に高い安全性を備えた蓄電池の開発導入ができたことは大変意義のあることだと述べました。

NITE 様と BAJ は共同で電池の安全面・機能面に関する評価のあり方の検討を進めております。今後、日本製リチウムイオン蓄電池の安全性を定量評価するべく、この新たな施設を活用しながら特性評価試験を進めて、日本製蓄電池の普及拡大へつなげたい、と締めくくりました。



3. 開所式で記念撮影



左から、NITE 古田 英雄 理事、NITE 紺野 貴史 理事、NITE 長谷川 史彦 理事長、経済産業省 島山 陽二郎 産業技術環境局長、京都大学 小久見 善八 名誉教授、BAJ 清水 義正 専務理事、JAMA 江坂 行弘 常務理事

2024 年 4 月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
会議 特別 他	12日(金)	広報総合委員会	でんちフェスタ開催準備他
二次電池部会	5日(金)	自動車鉛分科会	SBA G 0101 始動用鉛蓄電池の安全・取扱い指針 改正審議
	12日(金)	充電器分科会	JIS C 4402 浮動充電用サイリスタ整流装置の改正審議 他
	15日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域234号変更申請および新規広域認定取得打ち合わせ
	18日(木)	小形鉛分科会	SBA G 0206 小形制御弁式鉛蓄電池を使用するキューピクルー 熱設計に関する技術指針 改正審議
	19日(金)	据置鉛分科会	JIS F 8101 船用鉛蓄電池 改正審議
	19日(金)	用語分科会	SBA S 0405「二次電池用語」改正審議
二次電池第2部会	9日	CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
	10日(水)	据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応
	11日(木)	リユース規格分科会-リユース・リサイクルTF 合同会議	リユース規格に関する審議
	12日(金)	国際電池規格委員会	IEC規格 ANSI規格等の審議対応
	15日(月)	蓄電システムWG	公共建築工事・改修工事標準仕様書／設備工事標準図改訂検討
	17日(水)	小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
	17日(水)	リチウム二次分科会	SBA S 0405「二次電池用語」改正審議、試験電流表記法審議
	17日(水)	普及促進委員会	蓄電池の普及促進に関する提言検討
	17日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	19日(金)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応
	22日(月)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
	24日(水)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討
	25日(木)	ニカド・ニッケル水素分科会	ニカド・ニッケル水素電池 性能規格の改訂審議
一次電池部会	10日(水)	規格委員会	IEC62281、MT17、IEC60086-5審議
	11日(木)	規格委員会	IEC60086-1,-2-1,-2-2、86-4審議
	12日(金)	コイン形リチウム二次分科会	IEC61960-4 Ed2審議
	19日(金)	PL委員会	安全啓蒙に関する審議
	24日(水)	TWG+	欧州、南米、アジア 各地域の電池に関する規則について情報共有

2 月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2024年 2月）

単位：数量一千個、金額一百万円（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より経済産業省の機械統計は「アルカリ蓄電池(ニッケル・水素電池)」 「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	289,381	125,194	89%	102%	561,623	244,760	91%	105%
一次電池計	193,406	8,422	103%	104%	373,538	16,767	105%	109%
酸化銀電池	47,562	1,531	87%	116%	97,241	3,156	91%	123%
アルカリ乾電池計	86,097	3,280	109%	96%	165,695	6,602	105%	99%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
リチウム電池	59,747	3,611	111%	107%	110,602	7,009	122%	114%
二次電池計	95,975	116,772	70%	102%	188,085	227,993	71%	105%
鉛電池計	2,398	19,758	93%	105%	4,819	38,756	95%	105%
自動車用	1,831	12,121	92%	99%	3,714	24,609	95%	102%
その他の鉛蓄電池	567	7,637	98%	114%	1,105	14,147	96%	111%
アルカリ蓄電池計	30,336	28,984	90%	123%	56,327	53,983	92%	125%
ニッケル水素	—	—	—	—	—	—	—	—
その他のアルカリ蓄電池	—	—	—	—	—	—	—	—
リチウムイオン蓄電池計	63,241	68,030	62%	94%	126,939	135,254	64%	98%
車載用	45,861	57,017	55%	90%	90,059	111,901	55%	93%
その他	17,380	11,013	93%	127%	36,880	23,353	112%	134%

2 月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2024年 2月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	142,828	59,502	77%	112%	263,495	106,217	75%	100%
一次電池計	77,165	3,145	86%	103%	146,131	5,615	87%	103%
マンガン	7	0	－	－	14	1	－	－
アルカリ	6,909	160	46%	56%	11,455	267	40%	49%
酸化銀	39,988	1,303	96%	128%	85,528	2,479	101%	127%
リチウム	30,260	1,681	91%	98%	49,134	2,868	90%	99%
空気亜鉛	0	0	－	－	0	0	－	－
その他の一次	0	0	0%	0%	0	0	0%	0%
二次電池計	65,664	56,358	68%	112%	117,364	100,601	64%	100%
鉛蓄電池	121	1,123	112%	123%	239	2,190	112%	127%
ニカド	146	46	90%	89%	337	107	37%	42%
ニッケル鉄	0	0	－	－	0	0	－	－
ニッケル水素	12,388	13,674	145%	139%	20,390	24,961	160%	136%
リチウムイオン	43,856	36,264	52%	106%	79,461	64,152	49%	95%
その他の二次	9,153	5,251	266%	101%	16,938	9,192	279%	75%
全電池合計（輸 入）	107,863	46,638	133%	134%	235,598	90,536	100%	120%
一次電池計	100,418	2,009	134%	118%	220,661	4,729	101%	104%
マンガン	8,621	145	93%	95%	17,899	292	90%	81%
アルカリボタン	3,740	32	398%	393%	6,168	61	107%	137%
アルカリその他	73,806	1,169	141%	145%	168,113	2,824	100%	113%
酸化銀	204	11	204%	352%	390	20	126%	163%
リチウム	11,665	531	152%	128%	21,347	1,140	137%	98%
空気亜鉛	2,369	74	55%	61%	6,730	157	72%	63%
その他の一次	13	48	1469%	24%	14	235	229%	110%
二次電池計	7,445	44,629	117%	135%	14,937	85,807	92%	121%
鉛蓄電池	793	4,881	111%	113%	1,607	9,223	96%	101%
ニカド	19	246	190%	143%	86	421	69%	122%
ニッケル鉄	0	0	－	－	0	0	－	－
ニッケル水素	1,551	326	97%	104%	3,215	684	87%	96%
リチウムイオン	5,068	32,168	127%	135%	10,008	61,540	94%	118%
その他の二次	14	7,009	74%	157%	21	13,939	41%	160%